

芦生研究林に生えるキノコの個体調査

芦生研究林 西岡裕平

1. はじめに

芦生研究林では、様々な植物種が記録されている。しかしキノコに関しての記録はほとんどない。そこで今回、芦生研究林内に発生するキノコの種類を把握し、まとめたもので参考資料を作れば、イベント等で活用ができると考え、調査を行った。

2. 調査地及び調査方法

調査地を芦生研究林内 4～5、16～19 林班に設定し、5 月～12 月に毎月、調査地で発見したキノコを写真撮影し、同定した。

3. 結果と考察

今回調査した期間に発見したキノコで、同定ができたキノコは 70 種類あった。内訳はハラタケ類 58 種、腹菌類 4 種、ヒダナシタケ類 3 種、キクラゲ類 3 種、子のう菌類 2 種であった。発生時期は 7 月～10 月に多かった（図 1）。

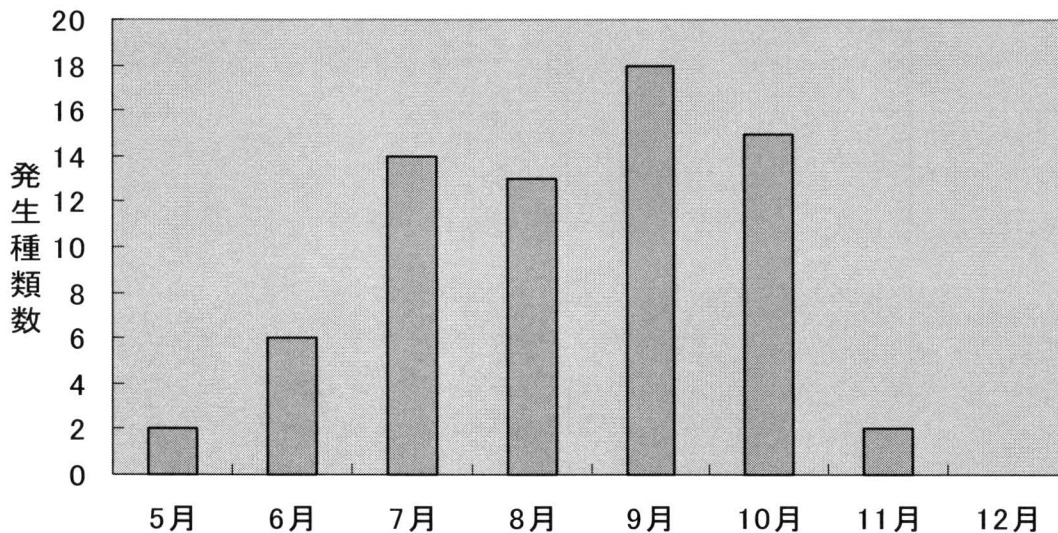


図 1 月ごとのキノコ発生数

キノコを生成する菌は、大きく分けて 2 種類ある。1 つは菌根菌で、植物の根に菌糸を結合させて共生している。もう 1 つは木材腐朽菌で、木材を分解して栄養源として生活している。

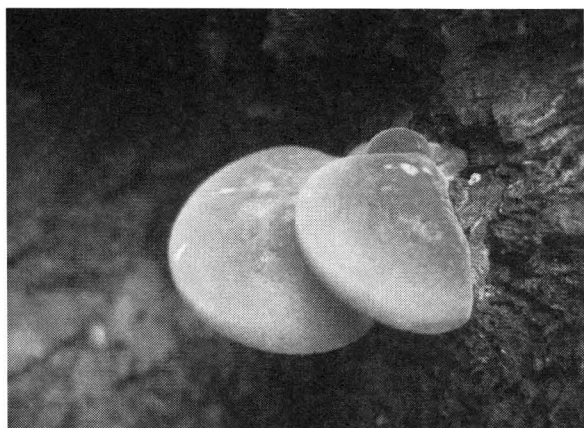
今回の調査におけるキノコの発生時期は植物の成長時期に多く見られた。これは植物が光合成で多くの養分を得られるだけ、共生している菌根菌も多く吸収できるからではないかと思われる。そのため落葉の始まる 11 月には、植物からの栄養供給が途絶え、発生数が減少したと考えられる。植物と共生していない木材腐朽菌については、気温 30℃前後で菌が一番活性化するので、気温の高い 7 月～10 月に多く発生したと考えられる。木材腐朽菌も気温が下がる 11 月頃になると、菌の動きが鈍り発生数が落ちたと思われる。同定できた 70 種を表-1 に示す。

表 - 1 芦生で発見したキノコ (2009年5月～12月)

類名	科名	種名	備考
ハラタケ類	イグチ科	クロウジ	食可
		アジヤマ	食可
		シロヤ	食可
		ヌメリ	食可
		ヌメリ	食可
		ヤマ	食可
		ヤマ	食可
		イッポンシメジ科	食有
		キシメジ科	食有
		アカカ	食有
		カレバ	食有
		ヌギタ	食有
		サクラ	食有
		サマツ	食有
		シロホ	食有
		シロマ	食有
		スギヒ	食有
		ツエタ	食有
		ツキヨ	食有
		ナラタ	食有
		ナラタ	食有
		ヌメリ	食有
		ハムキ	食有
	テングタケ科	カバイン	食有
		コテン	食有
		シロタ	食有
		タマゴ	食有
		タマゴ	食有
		テン	食有
		ヒメベ	食有
		フキサ	食有
		ベニヒ	食有
		コガネ	食有
	ヌメリガサ科	イヌセ	食有
		キララ	食有
		ササク	食有
	ハラタケ科	ウスイ	食有
		ヒラタ	食有
	ヒトヨタケ科	シイタ	食有
		ヒラタ	食有
	ヒラタケ科	アササ	食有
		オオワ	食有
	フウセンタケ科	ササク	食有
		ヒメコ	食有
		フウセ	食有
		オキナ	食有
	ベニタケ科	カワリ	食有
		ケシロ	食有
		ツチカ	食有
		ドクベ	食有
	モエギタケ科	ヒビワ	食有
		スギタ	食有
		セシ	食有
		チャナ	食有
		ナメコ	食有
		ニガタ	食有
		ヌメリ	食有
		ツノマ	食有
		シロキ	食有
		ハナビ	食有
キクラゲ類	アカキクラゲ科	シロキ	食有
		ハナビ	食有
子のう菌類	ニクザキン科	ベニチ	食有
		タコウ	食有
ヒダナシタケ類	ベニチキン科	タコウ	食有
		マシタ	食有
腹菌類	アカカゴタケ科	スッポ	食有
		ホコリ	食有
	スッポタケ科	ホコリ	食有
		ホコリ	食有

4. 終わりに

本調査において現時点で未同定のキノコは約 50 種類ほどあり、林内にはまだまだ多くの種類が存在していると思われる。今回は主にハラタケ類が中心の調査報告となったが、今後は今回あまり同定できなかったヒダナシタケ類や腹菌類など他のキノコ類の調査も行い、継続的に調査をすることにより芦生に発生するキノコの種類を明らかにしたい。



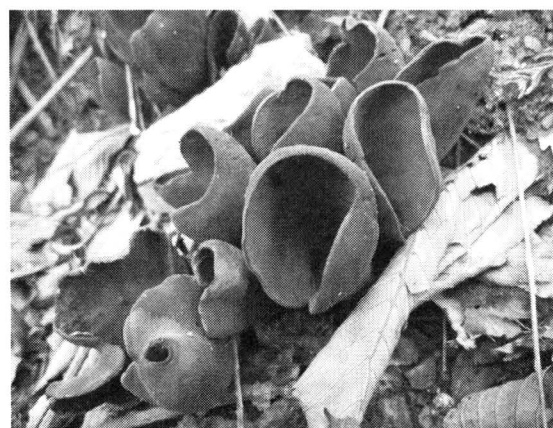
ムキタケ



コテングタケモドキ



サンコタケ



ミミブサタケ